

1951

大根占弘報

No. 3

1月の農事暦

中旬	麥の土入を順次行ひましょ
果樹	冬眠害虫驅除
貯蔵	密柑手入
冬越	蔬菜手入
堆肥	追肥
馬鈴薯	種子準備
種増	追肥
肥料	中耕
菜種	追肥
下旬	中耕

我家の農業經營を正月に

ミツチリと検討計畫しましよう

新年お目出とうござります

(公民館)

昭和 26 年 1 月 1 日 発行
大根占町立公民館發行
有川印刷所印刷
毎月一回發行

公民館定期刊行物

町報	二月一回發行
弘報	每月一回發行
館報	每月一回發行

日曜日	7日	14日
	21日	
	28日	

一 用

旬元 四日	旬上 六日	旬中 十五日	旬下 町民税第三期分 は月末まで
消防出初式 御用始	大根占中 学校P.T. 主催注射	十日町報發行 成人の日 デフテリヤ豫防	

- (畜犬登録) 中旬迄 (衛生) 昭和二十六年度新入學兒童未屆者は至急學務係へ

●母子援護資金第二次審査が一月中旬に行はれます 希望者は十日まで民生係へ (教育民生)

●縣の一割増産運動に準じて麥や菜種の肥培管理に一割以上の努力をしませう

●麥のクーポン制 (消費者の配給切符とパン、生メン小麥等と交換する制度) が一月から實施されます (經濟)

●小作契約は文書で必ず致しませう

●各部落交換分合推進委員を早く決定お知らせ下さい (農地委員會)

●ボツ／＼納稅貯畜組合が生れつゝあります 本年は是非納稅組合を作りませう (稅務)

●小川町がよい教訓、特に火の元には念を入れませう

●酒は飲むとて呑まれるな、深酒は慎みませう 年末年始盜難豫防は戸締りから物貰ひ 押賣りは 警察へ (警察)

●大人になつた事を自覺し自ら生き抜こうとする青年を祝ひはげますのが成人の日です 自覺と反省致しませう

●青年學級、婦人學級はお互ひのためになるもの進んで參加し參加させませう (公民館)